



新刊案内



『魔導師は平凡を望む』【23】	広瀬 煉/著	フロンティアワークス	T/ヒレ
『世界の神話』	沖田 瑞穂/著	岩波書店	T164/オミ
『東大名誉教授がおしえるやばい世界史』	本村 凌二/監修	ダイヤモンド社	T280/トウ
『「ハッピーな部活」のつくり方』	中澤 篤史/著	岩波書店	T375/ナア
『科学者の目』	かこ さとし/文と絵	童心社	T402/カサ
『数学ガールの秘密ノート』	結城 浩/著	SBクリエイティブ	T410/ユヒ
『中学・高校生のための柔道のやさしいトレーニング化学』	曾我部 晋哉/著	ベースボール・マガジン社	T789/ソア
『物語は人生を救うのか』	千野 帽子/著	筑摩書房	T901/千ホ
『はじめての万葉集』【上】【下】	萩原 昌好/編	あすなろ書房	T911/ハシ
『異世界チート魔術師(マジシャン)』【10】	内田 健/著	主婦の友インフォス	TB/ウタ
『一華後宮料理帖』【第9品】	三井 みり/著	KADOKAWA	TB/ミミ
『アラルエン戦記』【13】	ジョン フラナガン/作	岩崎書店	TF/フシ



ティーンズのココロ通信 山口市立中央図書館 190号
 令和元年 10月 1日 発行 〒753-0075 山口市中国町7-7
 TEL: 083-901-1040 FAX: 083-901-1144
 Eメール: info@lib-yama.jp



おぼけ

10月に入り、日が暮れるのが早くなり、秋らしい季節になりました。10月といえば、ハロウィン。ハロウィンは、アメリカが発祥のお祭りで秋の収穫祭とされています。ハロウィンのシンボルとして有名なのは「カボチャのおぼけ」。そこで今回は、「おぼけ」をテーマにさまざまな本を集めてみました。秋の夜長に色々な「おぼけ」にまつわる本を読んでみませんか？

●『骨董通りの幽霊省』

アレックス・シアラー／著 金原瑞人／訳 西本かおる／訳
竹書房 TF／シア

1792年にできたイギリスの政府機関、幽霊省。人員は4人と猫1匹。3ヶ月以内に本物の幽霊を見つけないと部署ごとリストラの対象になってしまう。つぶされたくなければ本物の幽霊を捕まえて見せねばならない。そこで廃止の危機を脱すべく、小学生の少年・少女をバイトに雇い本物の幽霊探しを始めます。果たして幽霊は見つかるのでしょうか？

(C・M)

●『ねこまたのおばばと物の怪たち』

香月 日輪／著 KADOKAWA TB／コヒ

主人公は小学5年生の柏木舞子。舞子は大好きなお母さんが死んでしまい、新しい母親とも上手く馴染めず、学校でもいじめられ、幽霊が出るというイラズ神社に行かされることになる。鳥居をくぐるとねこまたのおばばが元締めする不思議な空間。そこに入り込んだ舞子がくり広げる夢の世界。一人の少女が幽霊と出会い少しずつ成長していくお話です。

(C・M)

●『死神うどんカフェ1号店』

石川 宏千花／著 講談社 T／イヒ

うどんに魅了された死神が一念発起して、かまたまうどんとカフェオレだけのお店を開きます。初のお客様として訪れた高校生の希子は、川で溺れた自分を助けて意識不明になったままのはずの元クラスメイトと再会して……。ずっと罪の意識で心を殺して生きてきた希子と「半死人」として蘇った元クラスメイト、浮世離れした死神たちのハートフルファンタジーです。6杯目+別腹編☆まで続きます。ちょっと重たいテーマですが、さっぱりと気持ちよく読めますよ。

(S・K)

●『世界幻妖草子』

ミュリエル チュルヒャー／文 橋 賢亀／絵 評論社 T388／チミ

世界各地の怪物たちをショートストーリーと共に紹介しています。1番手はドラキュラ伯爵、次はゴーレム、日本妖怪からは雪女が選ばれました。古来より多くの人々に畏怖されてきた怪物ばかりですが、伝承ごとに由来や歴史のミニ知識も載せられ、飽きることはありません。何よりフルカラーの幻想的な挿絵が怪物たちの魅力を最大限に引き出し、奥行きのある1冊に仕上がっています。御伽噺として寝物語に読んでもいいかもしれません。

(S・K)

●『わたしが幽霊だった時』

ダイアナ ウィン ジョーンズ／著 東京創元社 TF／シタ

ある日突然幽霊になってしまった少女は、自分が誰なのか思い出せません。ぼんやりと思い出していくうちに、両親が寄宿学校を営む、4姉妹のサリーではないかと思い至ります。ですが、そのサリーが生きていることがわかり、ますます自分が何者かわからなくなります。勇気を出してサリーのもとへ向かうと、悪霊を呼び起こす儀式をしようとしています。幽霊サリーはなんとかこれを止めようとしますが……幽霊のサリーと個性豊かな姉妹が活躍するファンタジーです。

(S・M)

●『パロルの晩餐会 ハロウィンと五つの謎々』

夢枕 獏／作 天野 喜孝／絵 KADOKAWA /ユハ

あの世とこの世がつながるハロウィンの夜、父親が考古学者のタックとチーマの兄妹は、こっそり父の部屋に忍び込み、秘密の箱を開けてしまいます。すると天使が、たまごを持ってやってきます。しかし、それは竜のたまごで、竜の親に届けるはずのたまごだったのです。しかも、生まれてから1日以内に青い金剛石を食べないと世界を滅ぼす悪い竜になるというのです。2人は、天使としゃべるかぼちゃとたまごから孵った竜の赤ちゃんと一緒に、金剛石を探しに冒険へ出かけます。

(S・M)